

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



2016/10/05

▲ 全員写真

種目のけん玉大盃のせのパスル
 今年で2回目先生達も非常に
 競技の流石をうまうま指導してしま
 した。又、パスルでは木育教育がウ
 学んだ自分達で作ったパスル「巻け
 の命」をテーマに遊びりんピックに
 取り入れたこと。
 大切なことだと思います。
 これからがたのしみです。

平成28年10月5日(水)
 遊びりんピック
 西部保育園
 体験の風を
 おこそう



2016/10/05

▶ メダル表彰式



2016/10/05

▶ パズルありせ

朝食のおかずが増える
 ほど、脳はよく成長する。
 健全な脳は健全な肉体に
 宿る。
 成長ホルモンの分泌も増える
 長因「エーデルワイス」は児童期
 から思春期にかけて起る
 成長期に關する重要なタ
 ンパク質で、単独に体を
 大きくするだけではない。
 実は脳や脊髄などの主要
 な神経の増進を促進させ
 る役割をも担っています。
 す。これらは、今をこれに食生活
 で、発達に必要とする種々の
 栄養素を摂取することで
 生産されることばかりで
 います。

肥満の子どもの割合が増えて
 います。生活習慣病の
 リスクは高くなるだけ
 ではありません。有名人が
 肥満は身体的な
 疾患だけでなく、
 実は認知機能にも
 影響を与えていること
 が報告されています。
 自分の行動をコントロ
 ールするのは、苦しい
 検査との関係研
 究では、視空間認知
 が必要とされるパスル
 など、苦手を傾向
 があることが分かん
 肥満は認知機能に
 も影響を与えて
 しまう状態である
 ことが分かります。
 やまはしけんい
 脳の若狭ま
 川島隆太



2016/10/05

▶ ぞうさん走り



2016/10/05

▶ けん玉競技

国立青少年教育振興機構「体験の風をふくむ推進月間」